



明化の教育

4月号（第455号）
平成30年4月6日
文京区立明化小学校
校長 溝畑 直樹

平成30年度の初めにあって

校長 溝畑 直樹

明化俳句集 第18号より

- ランドセルしんきゅうしてもいっしょだよ（2年）
- 春風が背中をおして進級す（5年）
- 進級だ春風ふいて走るんだ（3年）
- 思い出を一しょにつれて進級す（3年）



本日、48名の1年生を迎え、全校児童300名で平成30年度がスタートしました。始業式では、新しい学年での生活を思い、期待に胸ふくらませる子供たちの晴れやかな姿がありました。学校を預かる者として、日々の充実した学校生活の中で、一人ひとりの子供たちを確かな成長へと導く責任を強く感じたところです。

教育目標

明化の子どもはやり通す

- やり通す ころとからだ
 - ◎ 人のため 進んでだせる ことばと力（重点目標）
 - 気づき 考え つくり出す力

この教育目標の実現に向け、今年度も「子供のためにやり通す学校 ー自らが主体者となって生きる力を育む『明化ブランド』の教育の推進ー」を、学校経営の基本方針として掲げ、全力で教育活動に取り組んで参ります。今年度から2020年に全面实施される新しい学習指導要領への準備が本格的に始まります。5・6年生では外国語科（週あたり2時間）が新設され、3・4年生にも外国語活動（週あたり1時間）が位置付けられました。その他にも教育活動の変更がある中で、なるべくゆとりのあるカリキュラムが編成できるよう、3年生以上の学年で、週あたりの授業枠数を1単位時間（45分間）増やしました。原則として、月曜日は3年生以上が6時間授業、金曜日は始業時刻を8時35分とする特別な時程を組み、6時間目終了後にクラブ活動（4年生以上）と委員会活動（5・6年生）が実施できるようにしました。

また、校舎改築工事に伴い、今年度は、全ての教育活動を今の校舎で行える最後の年です。昭和5年に建設されて以来88年、モダンで、頑丈で、当時の技術の粋が尽くされ、木の温かみが人の心を優しく包み込むこの校舎は、私たちの自慢でした。今年度は、現校舎の歴史や校舎に寄せる多くの人々の思いを学ぶ『ありがとう私たちの校舎』の活動を全学年で実施します。この校舎で学ぶことのできた幸せを実感できる学習にしたいと思います。

12月14日には、東京都人権尊重教育推進校としての2年間の取組について研究発表会を開催し、子供たちの成長の様子と研究成果を広く発信する予定です。こちらもどうぞご期待ください。開校144年目を迎えた明化小学校に、本年度もみなさまのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。